

## 岐阜県ふるさと教育表彰の最優秀賞を受賞しました

岐阜県では、ふるさとの魅力や課題を知る学習や地域課題を探究する学習における優れた実践を「岐阜県ふるさと教育表彰」として顕彰しています。本年度、本校が最優秀賞を受賞し表彰式が行われます。

■日時 令和8年2月27日（金曜日） 13時45分から

■場所 中津川市立神坂中学校（中津川市神坂1526-3）

■表彰式

- ・表彰
- ・教育主管のご挨拶
- ・生徒代表のお礼の言葉と合唱  
生徒代表 3年生 鈴木 空（学習委員長）

### ■出席者

- ・神坂中学校 全校生徒31名 および職員
- ・岐阜県教育委員会 義務教育課 教育主管 林 健司 様
- ・神坂まちづくり協議会長 島田 千寿 様
- ・中津川市 教育委員会教育研修所長、市民部神坂事務所長

### ■その他

- ・岐阜県では、清流の国ぎふ憲章に基づき、第4次岐阜県教育振興基本計画の目標4に「ふるさと岐阜」での活動を通して学ぶふるさと教育の推進を掲げ、小・中・高等学校及び特別支援学校が一貫して「ふるさと岐阜」への誇りと愛着をはぐくむ教育の充実を目指しています。
- ・小・中学校においては、身近な自然や社会、地域の人々とのふれあいを深めたり、岐阜県が誇る自然、歴史、文化、産業等に関する施設・史跡等で行う体験活動の機会を生かしたりするなど「ふるさと岐阜」の魅力を知る活動の充実が図られています。
- ・「岐阜県ふるさと教育表彰」の詳細については、岐阜県ホームページをご覧ください  
岐阜県ホームページ <https://www.pref.gifu.lg.jp/site/edu/25958.html>
- ・神坂中学校の実践は別紙を参照ください。

### お問い合わせ先

中津川市立神坂中学校 担当者：中谷（教頭）  
電話：0573-69-4861

## 神坂中学校のふるさと教育

### 【ねらい】

- ・今年閉校を迎える本校であるが、「神坂プライド」を合言葉に、ふるさと神坂のよさを再発見し、ふるさと神坂への誇りや愛着心を醸成すると共に、自信をもって新たな学び舎に向かわせる。
- ・高齢化が進む神坂地区において地域の役に立つ喜びを味わうことで自分たちが地域の担い手であるという自覚を高める。

### 【実践】

- ・地域の力を借りて子供たちを育てる方針のもと、地域講師を積極的に活用。神坂地区のまちづくりの展望をまちづくり協議会のみなさんから伺い、大人と共に夢を描き、学んだことや今の思いを発信したり、地域ボランティアとして積極的に地域貢献したりした。

### 【成果】

#### ＜生徒の変容＞

○生徒アンケート 「神坂に誇るものがあるか それはなにか。」

肯定評価 7月90% → 10月100%

〈記述〉

<ul style="list-style-type: none"><li>・豊かな自然溢れる神坂</li><li>・島崎藤村先生</li><li>・歴史的建造物</li><li>・県内有数の観光地馬籠宿</li></ul>	<p>左記に加えて</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域の団結力</li><li>・地域を思う人の熱心さ</li><li>・人の温かさや優しさ</li></ul>
--	--

すべての生徒が地域を誇りに思うようになったことはさることながら、地域の大人たちの生き方に目を向け、誇りに感じるようになり、心が耕され考えが深まっているのがわかる。地域の振興のために働く大人に触れ、一緒に活動したことがこのような変容を生んだと考える。

○ボランティア活動への参加者の増加 32% → 70%

生徒は年間3回の地域行事にボランティアスタッフとして応募した。その参加率が第1回から最終回でこのように上昇したのは、回を追うごとに、地域の役に立つ喜びを感じ、担い手としての自覚を高めたと感じる。

神坂地区のまちづくり協議会の皆さんや神坂事務所が学校教育に大変理解があり、協力的でいてくださるので、このような実践ができました。また、保護者も休日の活動にも関わらず、子供たちの送迎など、協力的で、ボランティアを価値あることと背中を押してくださった。だからこそ、子供たちにとっていい教育が提供できたと思い、感謝しています。学校としては吸収統合になり、神坂中学校という学校名もなくなってしまいます、居住地を移すわけではないので、これからもふるさと神坂に誇りをもち、次の担い手としてますます心豊かでたくましい生徒を育成していきます。